



●DCT制御

二つのクラッチの切り替えにより、駆動力の途切れない、スムーズで素早い変速を追求したDCTは、好みや状況に合わせて走行モードを選択する事ができます。

○ATモード

通常走行に適した「Dモード」と、スポーティーな走行に適した「Sモード」を採用。ライダーの操作から走行環境を判断し、状況に応じて適切なシフトアップ/ダウンを自動的に行います。

- ・Dモード：幅広いシーンに適應するモード。市街地走行や高速での快適なクルージングや燃費を意識した走行に適しています。
- ・Sモード：高い回転数、低いギアで走行するシーンにあったモード。ワインディングでのスポーティーな走行、高速道路の合流や追い越しでの加速など、Sモードではシフトタイミングの設定が異なる3つのレベルを選択できるようにしました。よりスポーティーに高回転域を多用するレベルから、中回転域をメインとしてトルクフルに走行できるレベルまで、ライダーの好みに応じた選択を可能とし、走りのバリエーションを広げています。

○MTモード

左ハンドルスイッチに配置したシフトスイッチを操作することで、任意に変速できる「MTモード」を設定。

■DCT制御モード

モード			
AT	Dモード		通常走行時に選択、余裕のある快適な走行が可能 Sモードより低燃費
	Sモード	S 1	中回転域をメインとした控えめなスポーツ設定
		S 2	レベル1と3の中間的なスポーツ設定
		S 3	高回転域を多用する最もスポーツ性を追求した設定
MT			ライダー自らの意思で好みのギアを選択しながら走行が可能